



2026年8月3日

各 位

会 社 名 ニシオホールディングス株式会社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 西 尾 公 志
(コード番号 9699 東証プライム市場)
問合せ先 取締役(管理部門担当) 四 元 一 夫
(TEL. 0 6 - 6 2 5 1 - 7 3 0 2)

資金政策の方針変更に関するお知らせ

当社は、2026年8月3日開催の取締役会において、従来からの資金に関する考え方の見直しを行いましたので、お知らせいたします。なお、当該見直しに伴い、同日付で自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせを合わせて公表しております。

記

1. 資金政策について

当社は、建設機械を中心とした総合レンタル会社として、レンタル資産への旺盛な投資のほか、拠点の確保やM&Aの実行等、持続的に企業価値を高めていく上で必要かつ継続的な投資を行っております。そのため、財務の安全性・健全性にも留意しつつ、事業活動を進めてまいりました。

上記の考え方の原則は変わりませんが、コーポレート・ガバナンスに沿った株主との対話を進めるなかで、その時点での当社の考え方をできるだけ明確にすることが重要であると考えに至りました。

今後の進め方としては、

- ① 原則として年1回、次期計画公表に合わせ、次期の資金需要見通しを明確にし、決算短信等で公表いたします。
- ② その時点で資金に余剰が見込まれる場合は、当期の利益に対する配当性向だけに捉われず、自己株取得や増配等の株主還元策を検討することといたします。
- ③ 逆に、資金需要が旺盛で資金不足が見込まれる場合は、資金調達策を検討いたします。資金調達策はその時点の業績動向やマーケット状況を見極め、外部からの借入やエクイティファイナンスを含め様々な手段の中から適切に選択することとします。
- ④ ただし、大きな経営環境の変化が生じた場合や、大規模な投資機会が新たに発生した場合は、期中であっても資金需要見通しを変更し、変更内容を公表するようにいたします。

2. 2026年8月3日付公表の自己株式の取得とこの資金政策との関係について

本日付で公表しております自己株式取得の決議は、上記の資金政策に基づくものであります。2026年9月期第3四半期決算結果に基づき、今後の資金需要を検討しましたが、今後1年については現時点では資金の余剰が継続すると考え、株主還元を行うべきだと判断いたしました。

以上